

面河（おもご）ダム公園周辺清掃活動（春）

令和8年7月25日(土)午前9時30分から面河ダム公園周辺（愛媛県上浮穴郡久万高原町）において、道前道後土地改良区連合主催の「面河ダム公園周辺清掃活動」が参加者194名（うち会員等87名）により行われた。面河ダムは、国営かんがい排水事業「道前道後平野地区」にて愛媛県と高知県の県境近くに造成されたダムです。

主催者からは、安全第一！ 熱中症に注意！ 水分の摂取！ 30分毎に休憩！ “マムシや蜂”に注意！ 等々の説明を受けた後、作業を開始しました。

当日は、標高700mの面河ダムでも、気温が32℃を越える猛暑の中での作業となりました。当会に割り当てられた作業区域は、延長が500m以上あるダム湖に架かる吊り橋までの遊歩道で、会員同士エリア分けして作業にあたり、作業前は生い茂る雑草に阻まれていた遊歩道も、除草作業完了後は吊り橋まで安全に歩いて行けるようになり、道前平野・道後平野の水源である面河ダムの堤体が望めるようになりました。



参加者の集合写真



参加したNPOメンバー



ダム湖に架かる吊り橋「四季彩」



作業状況(奥がダム湖)



遊歩道の作業状況